

.....様

説明日.....年.....月.....日

担当薬剤師.....

★治療について

レジメン名	1コースの期間	診療科	適応疾患	コース数	コース開始日
kadcyla21	21日間	外科	乳がん	コース目	

★治療スケジュール

以下の治療スケジュールで繰り返し行います。症状や経過に合わせて治療スケジュールが変わることがあります。

投与順	投与経路	薬品名	投与量 投与時間	実際の 投与量	実施日	
					1	2~21
1	点滴 静注	グラニセトロン (吐き気止め)	3mg/100mL 30分	3mg/100mL	●	
2	点滴 静注	カドサイラ 生理食塩液250mL	3.6mg/kg 90分 問題なければ2回 目以降30分	150mg	●	

★注意事項など

この用紙は、かかりつけ医や保険調剤薬局の薬剤師へご提示ください。

★保険調剤薬局薬剤師の方へ

服薬状況や副作用等報告事項がありましたら、「患者情報連絡書」にて報告をお願いします。

「患者情報連絡書」: 碧南市民病院HP→部門紹介→薬剤部→薬薬連携に掲載

FAX(地域連携室): 0566-46-3774

【緊急時連絡先】碧南市民病院 薬剤部 TEL: 0566-48-5050(代表)

kadcyla 21の副作用について

★起こりやすい副作用と発現時期の目安

これらの副作用が、すべての方に起こるわけではありません。また、発現時期には個人差があります。

副作用	発現時期(日)																						
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22日目以降	
白血球減少																							
貧血																							
血小板減少																							
肝機能障害																							
心障害																							
悪心・嘔吐・食欲不振																							
末梢神経障害																							
インフュージョン・リアクション																							
出血																							

★起こりやすい副作用と対策

〈血液検査からわかる副作用〉

● 白血球減少

白血球は体内へ進入した細菌から体を守る重要な役割があり、治療開始後10～14日頃に最も少なくなり、菌やウイルスに感染しやすくなります。

⇒日頃から手洗い、うがいなどの感染対策を！白血球が少ない時期は人ごみを避けましょう。

● 貧血

副作用による貧血の場合、めまい、ふらつきなどの症状としてあらわれることがあります。場合によっては、薬で治療をしたり、輸血をすることもあります。

● 血小板減少

血小板は出血した時に血を止める働きがあります。血小板が少なくなると、歯肉からの出血や内出血、鼻血などが起こりやすくなります。

⇒血小板が少ない時期は、ケガをしないように注意して下さい。

● 肝機能障害

肝臓の働きが低下することがあります。そのため、定期的に血液検査を行い、肝臓の働きを確認します。

⇒お酒やサプリメント、健康食品でも肝臓の働きが低下することもあります。服用中の方は、主治医に申し出て下さい。

● 心障害

心障害の主な初期症状として、階段や坂道をのぼるだけでも息苦しさをを感じる、疲労感が続く、咳が多くでる、手足にむくみが生じるなどの症状があります。

⇒上記のような症状が気になる場合、心臓の病気の既往がある場合は、お知らせ下さい。また定期的に心臓の検査を行います。

〈ご自分でわかる副作用〉

● 悪心・嘔吐・食欲不振

個人差の大きい副作用です。治療時期に合った吐き気止めを使います。ただし、水分もとれない場合は病院へ連絡して下さい。

⇒食欲がなくても、水分はしっかりとるようにして下さい。

● 末梢神経障害

治療回数が増えると徐々にしびれが出てくる場合があります。治療を終えても、しびれが回復するまで時間がかかります。

⇒日常生活に支障が出る時は、主治医に相談して下さい。

● インフュージョン・リアクション

投与中から投与後、アレルギーに似た症状が出る場合があります。『寒気』『気分が悪い』『顔や体がかゆい』『息苦しい』『頭痛』などの症状がおこった時は、すぐにスタッフを呼んで下さい。

⇒解熱剤を服用することがあります。2回目以降はほとんどの方で症状が軽くなるので、その後も継続して投与が可能です。

● 出血

鼻や歯肉、膣などの粘膜から出血することがあります。また、患部から出血することもあります。10～15分たっても血が止まらない場合は病院へ連絡して下さい。

★すぐに連絡をいただきたい副作用

★「階段を登ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる」、「空咳が出る」、「発熱する」このような症状が急に現れる、または以前から症状があった場合は、症状が急に悪くなる。(間質性肺炎)

※ここに記載した副作用以外にも、体の異常を感じたら病院にご連絡ください。碧南市民病院 (代表)0566-48-5050